



CO MINKA TEN

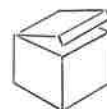
2026

10/3_{sat}—10/25_{sun}

gallery cobaco

福岡県朝倉市牛鶴109

入場無料 11:00—17:00 ※火 水 木 休廊



gallery
cobaco
shop + cafe

ギャラリートーク・情報交換会* 10/4_{sun}

『古民家“フルタテモノ”の未来を語る—活用・継承・持続の可能性—』

古物市『フルモノイチ』 10/10_{sat}・11_{sun}・12_{mon}

旧比良松郵便局・篠崎醤油蔵 見学会* 10/17_{sat}

*要予約。詳しくは裏面をご覧ください。

地域の「フルタテモノ」を考える—未来への継承

CO MINKA TEN

「フルタテモノ」を、
ひらく。

古民家、旧商店、旧郵便局、蔵……。
地域に残る古い建物を「フルタテモノ」と
とらえ、その魅力とこれからを
見つめる展覧会です。



地域の「フルタテモノ」を考える—未来への継承

近年、古民家の価値が見直され、リノベーションや利活用を通じた地域づくりが各地で進んでいます。しかし、「古民家」の姿は、時代や構造、用途、地域によってさまざまです。本展では、農家や町家といった伝統的な木造家屋にとどまらず、旧商店、旧郵便局、蔵、工場など、地域に残る建築物を広く「フルタテモノ」と捉え直します。

活用・改修・保存に取り組む多様な実践を通して、その魅力を再発見し、これからの暮らしと地域の風景を考えます。住む人、建てる人、守る人、活かす人。それぞれの視点から、古い建物の未来をひらく展覧会です。

EVENTS

展示会

会場：gallery cobaco

日時：10/3[土]–10/25[日] 11:00–17:00 ※火水木 休廊

■古民家活用・改修事例 パネル展

地域に残る「フルタテモノ」の活用、改修、保存に関する実践を紹介します。

■古民家倶楽部@朝倉 活動展示

朝倉地域に残る古民家や歴史的建築物の調査、記録、情報発信など、古民家倶楽部@朝倉の活動を紹介します。

古物市「フルモノイチ」

会場：gallery cobaco お庭 ※雨天時中止

日時：10/10[土]、11[日]、12[月] 11:00–16:00

古道具や古家具、器などを販売します。

古物市についての問合せ先：つなぎはぐむいとなみの道具 Instagram @Kazoo_28



古民家ぐらし相談会

会場：gallery cobaco

日時：会期中の毎週土・日曜日

相談費：無料

要予約：予約フォームよりお申込みください。

予約フォーム：https://bit.ly/cominkasoudan

古民家に興味があっても実際どうしたらいいの？

そんなお悩みや古民家暮らしのイロハを古民家倶楽部メンバーに聞いてみませんか？



Googleフォーム

ギャラリートーク & 情報交換会 古民家「フルタテモノ」の未来を語る —活用・継承・持続の可能性—

要予約

会場：旧比良松郵便局

日時：10/4 [日] 14:00–15:30

※会場施設見学希望の方は13:00集合

駐車場：若干数

定員：35名 参加費：1,500 円

要予約：予約フォームよりお申込みください。

予約フォーム：https://bit.ly/cominkatenevent

登壇者：吉原勝己氏「古い建物を、まちの未来資産へ〜『経年優価』を生み出す活用と継承〜」

宮原真美子氏「古い建物を引き受ける：『参道3プロジェクト』から考える古民家再生のリアル」



Googleフォーム

旧比良松郵便局・篠崎醤油蔵 見学会

要予約

日時：10/17[土] ①11:00～ ②14:00～

会場：旧比良松郵便局

定員：各回 10 名 参加費：無料

要予約：gallery cobacoのInstagram (@gallery_cobaco) へDMでお申し込みください。

朝倉市比良松に残る貴重な建造物の見学会です。

旧比良松郵便局：昭和初期に建てられたモダンな洋風建築。

当初は郵便局や電話交換局として使用された。

篠崎醤油蔵：江戸末期から 160 年以上経つ建築。総数 48 本の木桶が往來の雰囲気そのままに残る。

旧比良松郵便局玄関扉修繕コンペ

この度特別企画として、旧比良松郵便局の玄関扉について、施工業者・専門事業者の皆様を対象に、修繕提案を募集します。現在、扉には歪みが生じ、開閉時に扉同士が接触する状態となっています。建物本来の意匠や雰囲気を尊重しながら、適切な修繕方法をご提案ください。

応募条件・コンペ概要などの詳細は、gallery cobacoまでお電話、またはInstagram DMにてお問い合わせください。

募集期間：10/3[土]–11/3[火]

写真左・中央「五寶」
築 100 年の数寄屋造りを改修した秋月の美容室
写真右上「旧比良松郵便局」
写真左下「篠崎醤油蔵」

- パネル展 参加者・団体(五十音順・敬称略)
- ・aki(architects)[Seseragi プロジェクト]
 - ・有明工業高等専門学校「高専生による空き家再生実践教育」
 - ・小笠原大介建築設計事務所「六本松の民家」
 - ・株式会社倉掛設計事務所・朝倉盛上隊「フルタテモノを改修・増築・減築・新築に活用する可能性」
 - ・株式会社コテンボ「太宰府 らたん」
 - ・五寶 秋月「髪と心を整える場所」
 - ・(株)スペースRデザイン「日本初となる民間RC賃貸における国登録有形文化財「冷泉荘」」
 - ・想創舎(株)手嶋組「時をつなぐ家」
 - ・筑業女学園大学フィールドワーク研究会
 - ・宮原真美子「参道3プロジェクト」
 - ・NPO法人 八女空き家再生スイッチ「旧八女郡役所」
 - ・NPO法人 八女空き家再生スイッチ「紺屋町三軒長屋」
 - ・油機エンジニアリング株式会社「古材の森-旧西原邸」
 - ・「太宰府 去来荘」

ギャラリートーク登壇者

吉原勝己氏

株式会社スペースRデザイン

代表取締役・社主

1961 年福岡市生まれ。九州大学理学部卒業後、旭化成医薬で17年間臨床研究に従事し、2000 年に吉原住宅を継承。2003 年に国内初期の賃貸リノベーション事業を確立。築 68 年の「冷泉荘」は文化発信・地域交流の拠点として「福岡市都市景観賞」を受賞し、2024 年には戦後 RC 民間集合住宅として国内初の国登録有形文化財となる。25 年間で 60 棟の老朽物件の経営再生を手掛けるほか、「九州 DIY リノベ WEEK」を主宰。空き家・空きビル再生の取り組みで、国土交通省「第 2 回地域価値を共創する不動産業アワード大賞」を受賞。



宮原真美子氏

佐賀大学理工学系理工学部

都市工学科

1981 年生まれ。日本女子大学

政学部住居学科卒業、東京大学

大学院工学系研究科建築学専攻

博士課程修了。博士(工学)。日本

学術振興会特別研究員、日本女子

大学助教などを経て、現在は佐賀

大学准教授。シェア居住、多世代交流拠点、在宅勤務環境など

の建築計画を専門とし、近年は中山間地域の空き家に関する

研究に取り組む。佐賀県有田町では、自ら古民家を改修して

一部を地域に開き、「SMALL TALK」などの活動を行っている。



会場・お問い合わせ

gallery cobaco

〒838-0024

福岡県朝倉市牛鶴 109

電話：0946(22)3490

Instagram: @gallery_cobaco

営業時間：11:00–17:00

定休日：火・水・木曜日

Google Maps ▶

旧比良松郵便局

〒838-1303

福岡県朝倉市比良松 439-7

Google Maps ▶



@GALLERY_COBACO

